

日本人間工学会東海支部2018年研究大会プログラム

主催：日本人間工学会東海支部
期日：2018年10月20日(土) 9:30～17:30

大会長：池浦 良淳（三重大学）
会場：三重大学地域イノベーション研究開発拠点

■A会場（C棟3階 イノベーションホール）

1A 9:30～10:45 座長：蜂須賀知理（株デンソー）

- 1A1 2人の運転者による協調運転特性の分析
○長谷部洋太（三重大学大学院）、羽柴洋太（三重大学大学院）、服部智哉（三重大学）、池浦良淳（三重大学大学院）、早川聡一郎（三重大学大学院）、堤成可（三重大学大学院）、澤井秀樹（三重大学）
- 1A2 高齢者の性格特性と運転支援エージェントの効果について（運転行動改善を促すドライバエージェント研究）
○藤掛和広（名古屋大学未来社会創造機構）、田中貴紘（名古屋大学未来社会創造機構）、吉原佑器（名古屋大学未来社会創造機構）、米川隆（名古屋大学未来社会創造機構）、稲上誠（名古屋大学未来社会創造機構）、青木宏文（名古屋大学未来社会創造機構）、金森等（名古屋大学未来社会創造機構）
- 1A3 左折時の交差点進入タイミングに着目した運転技量に対する主観と定量的な評価の差異に対する検討
○中西圭汰（三重大学大学院・院生）、堤成可（三重大学）、池浦良淳（三重大学）、早川聡一郎（三重大学）
- 1A4 複数のHMI導入によるインピーダンス制御を用いた操舵支援システムの受容性評価
○平井翔大（三重大学・学生）、平田拓也（三重大学大学院・院生）、早川聡一郎（三重大学大学院）、堤成可（三重大学大学院）、池浦良淳（三重大学大学院）
- 1A5 短時間仮眠をサポートするアイテム開発のための基礎研究（日中の眠気対策として）
○片岡竹紫（名古屋市立大学大学院・院生）、横山清子（名古屋市立大学大学院）

2A 10:55～12:10 座長：吉田智幸（トヨタ自動車株）

- 2A1 手掌部への振動刺激によるドライバ覚醒維持
○角野彩（株東海理化）、武内秀平（株東海理化）、鈴木隆司（株東海理化）、神谷直城（株東海理化）、三浦嘉傑（トヨタ自動車株）、小島基博（トヨタ自動車株）、岩片孝司（トヨタ自動車株）
- 2A2 運転シートに内蔵された複数背面支持機構を用いた疲労増加低減効果検証
○浅野克啓（三重大学大学院・院生）、戸田雄也（三重大学大学院・院生）、早川聡一郎（三重大学）、池浦良淳（三重大学）、堤成可（三重大学）、山川拓巳（株タチエス）、吉田優海（株タチエス）、筒井孝夫（株タチエス）、戸畑秀夫（株タチエス）
- 2A3 2色覚の色の見えモデルにおける色弁別閾に関するRGB変調による検討（第3報）
○安井明代（名古屋市立大学大学院・院生）、田中豪（名古屋市立大学大学院）
- 2A4 身体不活動性を測定する新しい指標の提案
○山本孔次郎（名古屋市立大学大学院・院生）、上島通浩（名古屋市立大学大学院）、榎原毅（名古屋市立大学大学院）
- 2A5 トングの使い易さ向上に関する研究

○金澤諒（新潟国際情報大学）、能勢直征（㈲永塚製作所）、上西園武良（新潟国際情報大学）

3A 15:50～17:05 座長：長谷川智之（三重県立看護大学）

- 3A1 皮膚血流変動の部位差について（レーザードップラー法を用いて）
○南出実愛（三重県立看護大学・学生）、小林瑞季（三重県立看護大学・学生）、今井紗英（三重県立看護大学・学生）、井後佑那（三重県立看護大学・学生）、伊藤巴華（三重県立看護大学・学生）、平生祐一郎（株デザインケア）、山根基（愛知みずほ大学）、大西範和（三重県立看護大学）
- 3A2 皮膚血流変動の部位差について（Laser Speckle Flowgraphyを用いて）
○小林瑞季（三重県立看護大学・学生）、南出実愛（三重県立看護大学・学生）、今井紗英（三重県立看護大学・学生）、井後佑那（三重県立看護大学・学生）、伊藤巴華（三重県立看護大学・学生）、平生祐一郎（株デザインケア）、大西範和（三重県立看護大学）
- 3A3 多周波数生体電気インピーダンス法による体液量評価は高齢者の暑熱耐性の指標となるか？
○伊藤巴華（三重県立看護大学・学生）、井後佑那（三重県立看護大学・学生）、今井紗英（三重県立看護大学・学生）、小林瑞季（三重県立看護大学・学生）、南出実愛（三重県立看護大学・学生）、西村直記（日本福祉大学）、松本孝朗（中京大学）、杉本直俊（金沢大学）、大西範和（三重県立看護大学）
- 3A4 多周波数生体電気インピーダンス法による体液量評価の妥当性の検討（飲水の影響について）
○大西範和（三重県立看護大学）、山田怜（三重県立看護大学）、齊藤志保（三重県立看護大学）、西村直紀（日本福祉大学）、松本孝朗（中京大学）、杉本直俊（金沢大学）
- 3A5 スマートフォンの操作が女子大生の姿勢に及ぼす影響
○加藤千穂（椙山女学園大学大学院・院生）、石原久代（椙山女学園大学）、上甲恭平（椙山女学園大学）

■B会場（D棟3階 アクティブラーニングスタジオ）

1B 9:30～10:45 座長：山根基（愛知みずほ大学）

- 1B1 静脈内留置針の固定方法における物理的強度試験
○黒川珠羅（三重県立看護大学・学生）、原田彩永佳（三重県立看護大学・学生）、白石なつみ（名古屋大学医学部附属病院）、長谷川智之（三重県立看護大学）、斎藤真（三重県立看護大学）
- 1B2 月経周期が疲労感におよぼす影響
○郡山奈々（三重県立看護大学・学生）、市川陽子（三重県立看護大学）、長谷川智之（三重県立看護大学）、大平肇子（三重県立看護大学）、斎藤真（三重県立看護大学）
- 1B3 月経周期が眠気感および精神的負担感におよぼす影響
○市川陽子（三重県立看護大学）、郡山奈々（三重県

立看護大学・学生), 長谷川智之 (三重県立看護大学), 大平肇子 (三重県立看護大学), 斎藤真 (三重県立看護大学)

- 1B4 被覆保護材の形状および固定方法について
○原田彩永佳 (三重県立看護大学・学生), 黒川珠羅 (三重県立看護大学・学生), 白石なつみ (名古屋大学医学部附属病院), 長谷川智之 (三重県立看護大学), 斎藤真 (三重県立看護大学)
- 1B5 作業中断が関わる医療事故の発生要因と改善策の分析
○安達悠子 (東海学院大学)

2B 10:55~12:10 座長: 庄司直人 (朝日大学)

- 2B1 看護場面における視覚情報の取り込み方に関する基礎的研究
○永田悠 (三重県立看護大学・学生), 金田悠希 (三重県立看護大学・学生), 岡根利津 (三重県立看護大学), 長谷川智之 (三重県立看護大学), 斎藤真 (三重県立看護大学)
- 2B2 看護場面における観察と注視点分布に関する研究
○金田悠希 (三重県立看護大学・学生), 永田悠 (三重県立看護大学・学生), 岡根利津 (三重県立看護大学), 長谷川智之 (三重県立看護大学), 斎藤真 (三重県立看護大学)
- 2B3 足趾支持台のユーザビリティ評価
○大田成美 (三重県立看護大学・学生), 長谷川智之 (三重県立看護大学), 斎藤真 (三重県立看護大学)
- 2B4 臥床患者に対する効果的な手浴方法の検討
○湊川穂乃香 (三重県立看護大学・学生), 長谷川智之 (三重県立看護大学), 斎藤真 (三重県立看護大学)
- 2B5 看護師の観察時の眼球運動特性について
○岡根利津 (三重県立看護大学), 金田悠希 (三重県立看護大学・学生), 永田悠 (三重県立看護大学・学生), 長谷川智之 (三重県立看護大学), 小松美砂 (三重県立看護大学), 斎藤真 (三重県立看護大学)

3B 15:50~17:05 座長: 神田幸治 (名古屋工業大学)

- 3B1 交替制勤務形態が疲労蓄積度に及ぼす影響 (名古屋大学消防局における消防職員を対象に)
○栗原崇浩 (名古屋工業大学), 榎原毅 (名古屋工業大学)
- 3B2 重量感覚が予測と異なる場合の持ち上げ動作解析
○芹川聡 (三重大学大学院・院生), 多氣淳史 (三重大学大学院・院生), 池浦良淳 (三重大学大学院), 早川聡一郎 (三重大学大学院), 堤成可 (三重大学大学院), 澤井秀樹 (三重大学)
- 3B3 キーボードの誤タイピング低減に関する研究 (第7報: アイソレーション型の効果確認)
○井上智栄美 (新潟国際情報大学), 上西園武良 (新潟国際情報大学)
- 3B4 下肢筋力評価装置の測定精度の検証
○川口大貴 (三重大学大学院・院生), 間所修平 (三重大学大学院・院生), 駒田諭 (三重大学大学院), 弓場井一裕 (三重大学大学院), 矢代大祐 (三重大学大学院)
- 3B5 変電所におけるボンベ運搬作業の負担低減装置の評価
○近藤伸哉 (三重大学大学院), 角田拓朗 (三重大学大学院), 池浦良淳 (三重大学大学院), 杉本敏文 (中部電力株), 早川聡一郎 (三重大学大学院)

13:10~14:10 特別講演 (C棟3階 イノベーションホール)
「重力で歩き, 重力で倒れる」
佐野明人氏 (名古屋工業大学大学院工学研究科教授)

14:10~15:40 特別企画
「生かそう! 人間工学専門家」(C棟3階 イノベーションホール)
福住伸一氏 (人間工学専門家認定機構/理化学研究所)

「若手人材支援企画」(C棟3階 アクティブラーニングスタジオ)

“ErgonomicThon” ワークショップに参加して人間工学のオープンイノベーション手法を学ぼう
オーガナイザー: 榎原 毅 (名古屋市立大学)・山田泰行 (順天堂大学)・山田クリス孝介 (慶應義塾大学)

17:15~17:30 研究奨励賞授与式 (C棟3階 イノベーションホール)

17:40~20:00 懇親会 (三重大学レストラン「ばせお」)

【お問い合わせ】

三重大学大学院工学研究科 池浦 良淳
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
E-mail: ikeura@ss.mach.mie-u.ac.jp

【日本人間工学会東海支部ホームページ】

<https://www.ergonomics.jp/local-branch/tokai/>

＜参加者の皆様へ＞

- 1) 受付
大会当日午前9:00より(三重大学地域イノベーション研究開発拠点C棟3階)
- 2) 参加費
日本人間工学会会員(事前登録2,500円, 当日3,000円)
非会員(事前登録3,000円, 当日3,500円)
大学院生・学部生(事前登録1,000円, 当日1,500円)
論文集のみ 1,500円
懇親会費 5,000円
※事前登録は10/12(金)までとなっております。
※参加費・懇親会費は当日受付でお支払いください。
※学生の方は, 受付にて学生証を提示して下さい。
- 3) 会場案内
駐車場に限りがありますので, 会場へお越しの際はできるだけ公共交通機関をご使用ください。また, 食堂は利用できません。近隣のコンビニ・食堂・レストランマップを当日用意します。

＜発表者の方へ＞

- 1) 発表時間
発表時間は, 発表12分間, 質疑応答3分間の計15分です。時間厳守にてお願い致します。
- 2) 発表方法
ビジュアルエイドは液晶プロジェクタのみ使用可能です。Windows/パソコンおよび**PowerPoint**を会場に用意致しますが, 持参頂いたパソコンを使用頂いても結構です。

＜座長の方へ＞

座長の皆様はご担当のセッションの15分前までに受付にお越し下さい。

特別講演：「重力で歩き、重力で倒れる」

13：10～14：10 C棟3階 イノベーションホール

名古屋工業大学大学院工学研究科電気・機械工学専攻教授 佐野明人氏

講演者プロフィール：1987年岐阜大学大学院工学研究科修士課程修了。1992年博士（工学）（名古屋大学）。現在、名古屋工業大学大学院工学研究科電気・機械工学専攻教授。2002年スタンフォード大学客員研究員。受動歩行・走行、歩行支援、触覚・触感などの研究に従事。2009年「世界で最も長く歩いた受動歩行ロボット」でギネス世界記録認定。2014年9月、無動力歩行支援機『ACSIVE（アクシブ）』を実用化。ACSIVEに関連して、第29回中日産業技術賞（特別奨励賞）、グッドデザイン賞、計測自動制御学会システムインテグレーション部門学術業績賞の各賞を2015年度に受賞。TBS「夢の扉+」、BSフジ「革新のイズム」、BSジャパン「未来EYES」など出演。2010・2011年度日本ロボット学会理事、2015・2016年度計測自動制御学会理事。日本機械学会フェロー、日本ロボット学会フェロー。



特別企画：「“ErgonomicThon” ワークショップに参加して人間工学のオープンイノベーション手法を学ぼう」

14：25～15：40 C棟3階 アクティブラーニングスタジオ

オーガナイザー：榎原 毅（名古屋市立大学）・山田泰行（順天堂大学）・山田クリス孝介（慶應義塾大学）



「ErgonomicThon」とは、「Ergonomics（人間工学）+marathon（マラソン）」の造語です。IT分野において、一定期間集中的にプログラムの開発やサービスの考案などの共同作業を行う催しとして有名な「ハッカソン」に習い、人間工学版のハッカソン・プロジェクトを開催します。

今回は、人間工学の設計手法・課題解決手法を学ぶワークショップとしてトリアル開催します。人間工学的なアイデアを製品企画・開発や職場改善活動・地域コミュニティに応用・実践するために有用なアイデアを参加者でわいわい話し合い、まとめていくオープンイノベーション手法を体験します。当日は特定のテーマについて、様々な分野の人々が集まって、チーム・ディスカッションを通じて新たなアイデアを創り出し、短期間でアイデアをブラッシュアップし、発表します。

是非、老若男女問わず、皆様のご参加をお待ちしております！